

会 議 録

会 議 の 名 称	行田市国民健康保険運営協議会（令和6年 第4回）
開 催 日 時	令和6年10月1日（火） 開会：午後1時30分・閉会：午後2時
開 催 場 所	行田市役所 3階 305AB会議室
出席者(委員)	11名
欠席者(委員)	4名
事 務 局	4名（健康福祉部長、健康課長・主幹1名・主査1名）
会 議 内 容	議題 議題第6号 行田市国民健康保険税の税率等について
会 議 資 料 他	配布資料 資料1 行田市国民健康保険税の今後に見直しについて 資料2 完全統一に向けた税率改正 資料3 改正による年税額の影響額モデルケース 資料4 県内40市の比較 資料5 令和7年度国民健康保険税限度額の見直しについて（案）
そ の 他	

<p>長谷川委員</p>	<p>ます。</p> <p style="text-align: center;">(挙 手)</p>
<p>議 長</p> <p>事 務 局</p>	<p>いまさら聞くのも失礼かと思いますが、確認として、県内の税率ですけれども県内の全市町村が同じものになるということなのか。</p> <p>事務局答弁をお願いします。</p>
<p>長谷川委員</p> <p>事 務 局</p> <p>議 長</p> <p>長谷川委員</p> <p>議 長</p>	<p>埼玉県では、現在、第3期の運営方針を立てています。その中でも述べておりますが令和12年度には、どこの市町村に住んでも、埼玉県であれば世帯構成だったり年収が同じであれば、国保税率は一緒、税額は一緒というふうにされております。</p>
<p>長谷川委員</p> <p>事 務 局</p> <p>議 長</p> <p>長谷川委員</p> <p>議 長</p> <p>大 澤 委 員</p>	<p>12年？</p> <p>令和12年度です。</p> <p>ご理解いただけましたか。</p> <p>はい。</p> <p>他にご質問ございますか。</p> <p style="text-align: center;">(挙 手)</p>
<p>事 務 局</p>	<p>今日の資料を見ますと令和9年度まで少しずつ上がっていくという形ですよ。その後は見通しとしてどうなのですか。永遠に毎年毎年上がっていくということですか。</p>
<p>大 澤 委 員</p>	<p>現在のところ、もちろん状況がわからないところがあるのですが、近年の状況を見ますと、1人当たりの医療費はずっと上がってきています。ですので今後も必要となる経費が上がるため、上がる可能性は十分あるかなと思っております。ただ、令和9年度に県内である程度一定のラインが出ますので、それ以降は鈍化するとか、今は法定外繰入をしている部分をみていっているんで、ちょっと上がり幅は大きいですが、その後はそこまでは上昇しないであろうというふうな感覚を持っています。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>ここに出ています増加分の金額だと結構上がっていると思うのですが、そうするとその後はもし上がるとしても、最小限の上がり方でいくということですね。予定としては。</p> <p>委員さんのおっしゃる通りで、事務局も考えておりますが、ちょっとこればかりはですね、わからない部分もありますが、今の予想ではそういう形で、その上がり幅は少なくなるのではないかなと予想しております。</p>

<p>大澤委員 議長 事務局</p>	<p>それともう1つ、資料4のところの収納率がお隣の鴻巣市が非常に高いですよね。行田市も収納率上げるためにこういうところ、よその市を参考にするとかそういうことがあるのでしょうか。</p>
<p>議長 事務局</p>	<p>事務局お願いします。 先ほどご説明したように40市中30市ということでどちらかといと下位の方でございます。ですので現在ですね、例えばQRコードで支払いができますとか、いろんな支払い方法を試したり、いろんな努力は行っていますが、他市の状況などを調査して、ぜひ聞いたりとか、見たりとかしてですね、取り入れていきたいと思っております。</p>
<p>大澤委員 議長</p>	<p>ありがとうございます。 よろしいですか。他に何かご意見ございますか。坂本委員さんどうですか。</p>
<p>坂本委員 事務局</p>	<p>1度ではなく毎年徐々に上がっていけばそれなりに皆さんが賛成するのですかね。 国民健康保険税を負担いただくのは大変だと思っておりますが、所得に応じてというところでは、減額をしたりという制度もございますので、そのようなことも含めて、丁寧に説明をしてご理解いただくよう努めていきたいと思っております。</p>
<p>議長 坂本委員 議長 長谷川委員</p>	<p>ご理解いただけましたか。 はい。 他にございますか。</p>
<p>(挙手)</p>	
<p>基本的に上げる理由というのが法定外の繰入金をなくすっていうことがメインになっているが、それも大事なことだと思うが、保険制度の根幹からすると、あとはその国保の加入者の所得だとか年齢だとか、疾病率が高くなる高齢者が多いとか、いろんなこと考えると、そこに根本的な問題があって、だからこそ法定外のものが必要になって入っちゃってるわけで、これを強制的になくすことは無理があるのではないかと思います。実現の可能性っていうのは難しいんじゃないかと思えますよね。これもまた結局、状況が変わってできませんでしたってことになっちゃうんじゃないかなって私個人的には考えます。その辺を現実的にね、もうちょっと財政を健全化するためっていうものわかるんだけど、健</p>	

	<p>康を守るといった基本の精神を忘れちゃっているのではないか。そのへんを行田市として、もうちょっとそういう場で提案してみたらどうですかね。確かに必要だとは思いますが、何か現実的にずっと先にいって結局できませんでしたが続いているので、その現実を踏まえて欲しい。あとはどうしても本当に税外収入を入れては駄目なのかということや人の生活や幸せを考えると、一定程度やむを得ないのではないかとということも認識してもいいと思う。</p>
<p>議長 事務局</p>	<p>事務局の答弁をお願いします。</p> <p>現在の国民健康保険制度につきましては、国においても非常に議論されておりまして、ちょうどですね今年の6月には厚生労働省の方から保険料水準統一加速プランが出されております。その中では、やはり保険料、本市は保険税でございますけれども、保険税については、県内で統一するように取り組みを進めてほしいということで、国も示しております。平成30年からは、埼玉県が財政の運営主体で本市は資格を管理したりということでございますので、埼玉県の中でも先ほどお話した第3期の運営方針では、令和12年度には県内完全統一というふうな方針を出しています。ですので、県、国の流れを受けて、本市でも対応しなければ、県内の全市町村でちょうど今、こんな議論がされていると思うんですけども、取り組みを進めているところでございますので、皆様にご理解をいただくように努めていきたいと思っております。以上でございます。</p>
<p>議長 長谷川委員 議長</p>	<p>ご理解いただけましたか。</p> <p>はい</p> <p>他にご意見ございませんか。</p> <p>ほかに質疑等がないようですので、質疑等を終了いたします。</p> <p>それでは議題第6号「行田市国民健康保険税の税率等について」は、本協議会として原案を了承するという事によろしいでしょうか。答申の作成については、会長に一任するという事によろしいでしょうか。</p>
<p>委員一同 議長 事務局</p>	<p style="text-align: center;">(異議なし)</p> <p>それでは決定させていただきます。次に、次第の5その他でございますが、事務局から何かありますか。事務局をお願いします。</p> <p>ご審議ありがとうございました。委員の皆様におかれましては本年12</p>

<p>議 長</p> <p>事 務 局</p>	<p>月末をもって今回の任期が満了するという形になります。長年携わっていただき誠にありがとうございます。次回の会議につきまして現在のところ予定はございませんが、今回が最後の会議となる可能性もございます。本当に長い間、有難うございました。今後につきましてぜひよろしく願いいたします。</p> <p>以上で本日の議事の全てを終了いたしました。進行を事務局にお返しいたします。</p> <p>慎重なご審議ありがとうございました。これをもちまして、令和6年第4回行田市国民健康保険運営協議会を閉会させていただきます。</p> <p>皆様、大変お疲れ様でした。</p>
-------------------------	---